

令和7年度 阿見認定こども園 自己評価表

A: 十分達成されている

B: 達成されている

C: 取り組まれているが結果が十分でない

D: 改善を要する

項目	内容	評価	
教育 の 目・ 標 ・ 保 育	(1) 園の教育・保育目標、本年度の重点目標を理解している。	B	
	(2) 幼保連携型認定こども園教育・保育要領の理念や目標に基づいた指導計画を作成している。	B	
	(3) 乳幼児の発達や実態に即した目標や内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	A	
指 導 計 画	(1) 子どもの生活や発達を見通した長期的な指導計画、子どもの日々の生活に即した短期的具体的な指導計画を作成している。	A	
	(2) すべての職員による適切な役割分担を行い協力体制を整える。	B	
	(3) 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間で共有する。	A	
	(4) 子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化などに即して保育の状況を記録するとともに、これらを踏まえ指導計画に基づく保育の内容の見直しを行い改善を図る。	B	
	(5) 子どもの活動は生活の中でさまざまに変化することに留意して、子どもが望ましい方向に向かって自ら活動を展開できるよう必要な援助を行う。	B	
	(6) 子どもの生活が豊かになるよう行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行う。	B	
教 育 ・ 保 育 内 容	(1) 子ども一人一人の状況や家庭及び地域社会での生活の実態を把握し、子どもの理解に努める。	A	
	(2) 子どもが安心感と信頼感をもって活動できるよう、子どもの目線に立って気持ちや思いを受け止める。	A	
	(3) 子どもの生活リズムを大切にし、健康、安全で、情緒の安定した生活や自己を十分に発揮できる環境を整える。	B	
	(4) 子どもの発達についての理解に基づき、一人一人の発達過程に応じた保育を行う。	B	
	(5) 遊びや生活を通して、子ども同士が互いに尊重しあう心を育む。	A	
	(6) 子どもが自発的、意欲的に取り組める環境を用意し、言葉かけを行う。	A	
保 育 環 境 ・ 安 全 管 理	(1) 教育・保育環境を常に清潔に保ち、心地よい環境で教育・保育が出来るよう努めている。	B	
	(2) 登園時や日常の健康観察、身体測定、健康診断を実施している。	A	
	(3) 乳幼児の病気やケガ、感染症、疾病予防等の情報提供を行っている。	A	
	(4) 事故やケガ、自然災害等に連携して対応できるよう、危機管理マニュアルを策定し、計画的な訓練を行っている。	A	
	(5) 屋外の遊具について、安全点検を実施し、子どもが安全に活動しやすい環境を整えている。	B	
社 会 的 責 任	(1) 子どもの人権に十分配慮するとともに、子ども一人一人の人格を尊重する。	A	
	(2) 保護者や地域社会に園が行う教育・保育の内容を適切に説明するよう努める。	B	
	(3) 子どもの個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情などに対してその解決を図るよう努める。	A	
事 務 管 理 ・ 守 秘 義 務	(1) 子どもの個人記録、帳簿類は、個人情報保護法に基づいて管理する。	A	
	(2) 職員に対し、園内で知れた事柄に対しての守秘義務を周知徹底する。	A	
	(3) 園運営が円滑に行われるよう、適正かつ適切に予算を執行する。	A	
開 か れ た 園 づ く り	地 域 社 会 と の 連 携 ・ 支 援	(1) 阿見町子ども・子育て会議等に参加し、地域の情報を共有し連携を図る。	B
		(2) 円滑な就学に向けて、情報交換など小学校との連携を図る。	B
		(3) 地域に住む親子と一緒に遊ぶような場を提供している。(園庭開放)	B
		(4) 地域の実態を捉え、計画的な預かり・延長保育を行っている。	B
		(5) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れている。	B
		(6) 医療機関、児童相談所等との連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している。	B
情報発信	(1) 園だより、ホームページ、インスタグラム等で園の情報を発信している。	A	